

福島南ロータリークラブ会報



インスピレーションになるう

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (バリー・ラシン)

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝
目標「例会を楽しもう」

会員/73名 出席/41名 出席率/56.16%

メークアップ/32名 修正/73名 修正後率/100%

福島市内ロータリークラブ合同新年会

ホストクラブ会長挨拶 福島RC 浦部 博 会長



明けまして おめでとうございます! 福島ロータリークラブ会長 浦部博と申します。みなさま、すがすがしい気持ちで、新年をお迎えのことと存じます。

本日は年に一度、福島県知事さま・福島市長さまをお迎えし、市内8クラブの会員が一堂に会しての合同新年会です。300人をこえるロータリアンにお集まりいただき、このように盛大な新年会を開催することができましたことに、深く感謝するとともに、この機会に、楽しみにしております。他クラブとの交流を大いに深めて頂きたいと思っております。

さて、昨年は「災」という言葉で締めくくられたように、われわれがかつて経験したことがない、大規模な自然災害に見舞われました。他にも、仮想通貨の流出、米中貿易摩擦、政治の混乱、ゴーン問題等、さまざまな事象が発生しております。まさに災いと混乱の年でありました。しかし、今年は違います。五月には新年号に変わります。未だ発表されておませんが、若々しい斬新な年号となって、災害・不安・不正の負の連鎖が解消して、日本が安心・公正・好況といった「明るい社会」立ち返ることを念願しております。また一方で、新しい年号に代わるとともに、社会の変化はますます多様化し、加速化するでしょう。しかし、社会の秩序や骨組みが変わるときは、飛躍と発展の可能性を秘めた時代でもあります。われわれ地域のロータリアンは、変化の時代にこそ、その力を証明しようではありませんか。そして、地域社会のためにみんなで英知を集め、社会貢献を行うことで「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」を進めていければ幸いである、と思っております。今年が、皆様にとりまして、希望に満ち、健康で幸多き年でありますように、心からご祈念申し上げて、ホストクラブ会長のごあいさついたします。

来賓あいさつ 福島県知事 内堀 雅雄 様 (鈴木 正晃 副知事 代読)

福島市内



新年明けましておめでとうございます。ロータリークラブの皆様には、日頃から、地域に密着した社会奉仕活動や次代を担う青少年の健全育成活動を通して、明るく活力ある地域社会づくりに多大な御尽力を頂いており、改めて深く敬意と感謝の意を表します。

震災と原発事故から八度目の新年を迎え、県民の皆様懸命な御努力と国内外からの温かい御支援により、福島県の復興は着実に前進しております。

昨年は、ここ福島市の県営あづま球場において、東京オリンピック野球・ソフトボール競技の開幕戦開催が決定したほか、新たな交通ネットワークの整備や観光地のにぎわい回復が進み、県産日本酒が国内外で高い評価を頂くなど、明るい光が一層の強まりを見せてまいりました。

県といたしましては、引き続き、県民の皆様、そして、福島に思いを寄せてくださる多くの方々と力を合わせて、復興を更に前へと進めるとともに、本県ならではの地方創生に全力で取り組み、「生まれて良かった、住んで良かった、来て良かった」と思える県づくりに向け、挑戦を続けてまいります。

崇高なロータリーの精神の下、皆様が開業されている活動は、地域社会のつながりを深め、福島県の復興と地方創生をけん引する原動力となるものです。今後とも、地域社会の発展のために一層お力を尽くされますとともに、更なる御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、ロータリークラブのますますの発展と、皆様の今年一年の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。

来賓あいさつ 福島市長 木幡 浩 様

明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、お集まりの皆さまには、希望に満ちた新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。本日は、市内ロータリークラブの新年合同例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。本年も貴例会が盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。



また、皆さまには長年にわたり、崇高な理念と社会奉仕の精神の基に、社会貢献活動を続けておられますことに対し、心から感謝と敬意を表する次第であります。

さて、就任1年目の昨年は、全力で走り続けた1年でした。東日本大震災および原発事故からもうすぐ8年、未だ復興の途上ありますが、市政は大きく動き始めました。

3月に面的除染が完了し、4月には待望の中核市へと移行、懸案の待機児童数はほぼ半減しました。健康危機管理の拠点として保健所を設置し、新しい夜間急病診療所が上町に移転オープン、地域包括支援センターを全地区に増設し高齢者を支える体制も充実しました。

高速道路網が広がる中、合計5件の企業誘致・立地に成功し、福島大学食農学類が本年4月開設、県立医科大学の新学期も起工と、それぞれうれしい動きがありました。あと1年半余りに迫った東京2020大会では、野球・ソフトボール7試合の実施と大会全体の先陣となることと決定し、オリンピック・パラリンピオンにも多数訪問いただき気運が高まってきました。

また、中心部のまちづくりに関する基本方針をお示しするとともに、広域的拠点としての役割を果たしつつ圏域全体の発展を図るため3県にまたがる福島圏域連携推進協議会を設立し、風格ある県都に向けた確かな一歩を踏み出しました。

今こそ、福島市が新ステージへと飛躍する絶好のチャンスです。本年は、東北絆まつりが福島市で開催、半世紀を迎える福島わらじまつりが新たな姿に変貌する予定で、中心部のまちづくりも具体的な検討に入ります。待機児童問題や防災など身近な課題にも、目に見える成果を出していきたいと思っております。「開かれた市政」「スピードと実行」をモットーに、民産学官の力を結集し、オール福島で、市政各般にわたって本格始動させてまいります。

本日お集まりの皆さまには、地域社会のリーダーとして今後ますます活躍されますことをご期待申し上げますとともに、引き続き市勢伸張のためご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年が皆さまにとって、健康で希望に満ちた幸多き年となるようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



裏面へ続く

福島南ロータリークラブ新年会



— 理事会情報 — 第7回 H30年12月12日 18:00～ 於茶寮おりおり

1 審議事項

- (1) 1月度プログラム承認について⇒ 一條浩孝幹事より1月度のプログラムについて説明があり審議の結果、原案通り承認された。
- (2) ポールハリス追悼合同夜間例会(案)について⇒伊藤鑑一親睦活動委員会委員長から説明があり、審議の結果、追悼スピーチは廣澤俊樹会員にお願いする。席次は両クラブが交流できるものとする。会費は両クラブとも一律とする、こととなり全会一致で承認された。
- (3) 築地川銀座公園植樹祭について⇒一條浩孝幹事より説明があり、審議の結果、開催日の2月8日(金)は当クラブがホストであるIMの開催日と重なっているため参加は見送り、苗木のみを送ることとなった。
- (4) その他⇒一條浩孝幹事より菅野清敬会員から退会届が提出されたことについて説明があり、審議の結果、同会員の退会が承認された。

2 報告事項

- (1) 地区・第1分区、その他の行事について一條浩孝幹事より報告があった。
- (2) IM実行委員会報告⇒一條浩孝幹事より資料3に基づき報告があった。
 主な内容は次の通り。・IMテーマ ①「会員増強とクラブ改革」②「ポリオ撲滅の取組」
 ・基調講演「ポリオ撲滅に向けて」久保田智也東京麹町RC直前会長
 今後の予定 ・1月9日(水)11:30～ 第1回実行委員会 ・1月23日(水)18:00～ グループリーダー会
- (3) 各委員会報告 ※抜粋
 ・菊池和宏 社会奉仕委員会より 1月25日(金) 杉妻小学校へのロータリー文庫贈呈へごぞつてご参加下さい。
 ・笠 雅樹 会員増強委員会より 退会者あり残念です。新会員勧誘よろしくお願ひします。
 ・菅原節子 クラブ広報・雑誌委員会より
 1月25日(金) 杉妻小学校へのロータリー文庫贈呈時、民友民報新聞社に取材を依頼しました。
 ・松崎弘昭 ロータリー財団委員会より
 ポリオのロータリー財団への寄附のファイルを3,000枚完売。ご協力ありがとうございました。

— 今後のプログラム —

- ・1月23日(水)ゲストスピーチ(波恵が'ンス・ガルチャーパ'代表 石山波恵 先生)
- ・1月30日(水)ポールハリス追悼合同夜間例会

— 地区情報・第一分区・関連情報 —

- ・1月25日(金) 杉妻小学校へロータリー文庫贈呈
- ・1月25日(金) 県北第一分区会長・幹事会(ザ・セレクト福島)
- ・1月26日(土) 後期委員会総会(ザ・セレクト福島)

— 1月9日(水)の例会プログラム —

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 開会点鐘 | ②クラブ広報・雑誌委員会 |
| 2. ロータリーソング | ③職業奉仕委員会 |
| 3. 四つのテスト唱和 | ④社会奉仕委員会 |
| 4. 来訪者紹介と会長挨拶 | ⑤国際奉仕委員会 |
| 5. ロータリーの友読みどころ | ⑥青少年奉仕委員会 |
| 6. 誕生祝 | ⑦ロータリー財団委員会 |
| 7. スマイリングBOXの報告 | ⑧米山記念奨学会委員会 |
| 8. クラブ協議会 | 9. 各委員会報告 |
| ①会員増強委員会 | 10. 閉会点鐘 |

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字過吹 6-2 号・マイアイト 1F2 号室 TEL:024-546-3793 FAX:024-545-7878
 HP: <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary> MAIL: f-southrotary2530@inaka.ne.jp
 例会場：クーラクーリアンテ (旧形が以福島) 〒960-8101 福島県福島市上町 4-30 TEL:024-523-3811(代) FAX:024-523-0375